

R5 年度 GD
大中山中学校教育プラン
 学校教育目標 <改訂>

人として

自律 尊重 創造

実現のために

めざす生徒像<育成すべき資質・能力>

自ら考え 選択し・決定し・結果に責任をもつ生徒

5つの重点

- 1 学習指導（学びのスタイルの確立⇒個別最適・協働的な学びの一体的取組の徹底）
- 2 生徒指導（開発的な生徒サポートによる生徒一人一人の居場所となる場をつくる）
- 3 地学協働（地域で学ぶ、地域から学ぶ、地域と共に学ぶ）
- 4 小中連携による15歳の姿の確立（大中山地区がめざす子どもたちの育成）
- 5 子どもたちに還す働き方改革の推進（あらゆる場面で学校 DX <デジタルトランスフォーメーション：デジタル化による変革>をめざす）

土台となる2つの方針

1 経営方針および基底

「教育は人なり」～優れた教師が優れた生徒を育てる～

2 教師が最高の教育環境となるための

10の行動指針

（教育公務員としての誇り・信頼される教職員）

3 山中システム、山中スタンダードの徹底

七飯町が目指す学校の具体像

夢	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夢をもつことの大切さを育む教育の実現 ○ 夢を実現できる力を身に付けさせる教育の実現 ○ 夢を抱き続けられる教育の実現
----------	---

めざす生徒像実現のための3つの取組

学習・生活の中で自ら考え正しい判断で選択する場面を創る
学習・生活の中で自ら考え正しい判断で決定する場面を創る
学習・生活の中で自ら考え現れた結果に責任をもつ場面を創る

5つの重点目標達成への具体的な手立て

目 標	手 立 て
授業改善（1、5）	個別最適な学びと協働的な学びの一体的取組
評価改善（1、5）	シラバス活用による単元毎の評価（指導と評価の一体化）
居場所となる（2）	学級経営の充実・いじめ・不登校の未然防止に繋がる計画的な教育相談活動の実施
自律（2）	生徒が主体的に取り組み創りあげる学校行事運営
尊重（2）	生徒が主体的に行動し思いやりを育む教育活動
創造（1、2）	生徒が主体的に取り組み創りあげる学びの確立
地域とともに（3、4）	生徒が主体的に実践する奉仕活動の積極的推進

経営の土台確立のための方策

1 教師としての土台である使命感、プロ意識の醸成へ向けた研修
2 教育公務員としての誇りを意識した【10の行動指針】の遵守
3 山中システム、山中スタンダードに基づく共通行動・共通実践
4 学習指導要領に基づくカリキュラム・マネジメントによる学校運営
5 「子どもが主体性を発揮できる」個別最適・協働的な授業への改善
6 働き方改革コア・チーム主体による「子どもに還す学校創り」